

## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類		注意事項		
					型 番	主な付属品			
H28/6~R3/3	LA700V系 LA710V系	全車種	8型	KLS-D802D(⑥)		22,000円		<p>純正バックカメラ接続アダプター（注14）        • KK-D301BA II(⑥) 9,350円</p> <p>純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注14）        • RD-D202BC 5,500円        • RD-D201BC 4,950円        • RD-D101BC 4,950円</p>	
		オーディオレス車 インテグレート CD・AM/FM ラジオ付車 M.OPのナビ付車 注1,2	W2D	KJ-D201DK(⑦)		6,600円	注6,7,15		
			2D	KJ-D81D(⑦)		4,950円	注7,9		
		D.OPのナビ/ オーディオ付車 注3	W2D	RD-Y101DK		5,500円	注7,11,12 13,16		
			2D	KJ-D81D(⑦)		4,950円	注7,9		

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) オーディオレス車（ワイド2D窓口で純正プラケットなし）、インテグレートCD・AM/FMラジオ付車、H28/6~H29/11車にメーカーオプション設定のスマートフォン連携メモリーナビゲーションシステム付車の場合で、取付けにはプラケットを同梱している取付キットを使用します。
- (注2) H28/6~H29/11車にメーカーオプション設定のスマートフォン連携メモリーナビゲーションシステム付車の場合、取付けに使用している純正プラケットを使用すると、ステレオ本体の肩部がクラスター窓口裏側のリブに当たってリブの切取加工が必要となるため、純正プラケットの使用は推奨しません（なお、インテグレートCD・AM/FMラジオ付車の純正プラケットは未確認です）。
- (注3) H29/11に追加設定されたディーラーオプションの8インチスタンダードメモリーナビ付車は除きます（8インチスタンダードメモリーナビ付車は、窓口が異形でスイッチが一体の専用パネルを使用しているため取付不可）。
- (注4) KLS-D802D(⑥)は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（シルバー）、専用プラケットの他、ダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、ネジ類等が同梱されています。
- (注5) KJ-D201DK(⑦)にはプラケット、ダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、ネジ類等が同梱されています（但し、KJ-D201DK(⑦)は品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注6) 電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、KJ-D81D(⑦)の使用も可能です。
- (注7) ステレオ本体が下寄りに付く場合は、窓口の中心となるようになるべく上寄りに取付けてください。
- (注8) KJ-D81D(⑦)にはプラケット、パネル（L、R）、配線コネクター（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクター（5P）、ネジ類等が同梱されています。
- (注9) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口用パネルを使用して取付することも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注10) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクター（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注11) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクター（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）は使用しません。また、取付キット RD-Y102DK（希望小売価格5,500円、税込）に同梱のダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）も同様に使用が可能です。
- (注12) 電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KK-Y45D II(⑥)（希望小売価格3,300円、税込）が使用可能です。なお、取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注13) 純正プラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、ステレオ本体が最も奥寄りの位置となるように取付けます（ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓口裏側のリブに当たります）。
- (注14) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードパック付車、およびナビパック付車（H28/6~H29/11車に設定）の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-D301BA II(⑥)ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクター（AVIC-RL722-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクター（AVIC-CL912IV/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクター（2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注15) ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、取付キットは同梱のプラケットのみの使用となりますので、KJ-D201DK(⑦)の代わりに、KJ-D81D(⑦)の使用を推奨します。
- (注16) ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。

### 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター		アンテナ変換コネクター（HFC）
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクター（GT）
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクター（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

### 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## &lt;スピーカー商品の取付情報&gt;

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット							注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ					サテライト		
				TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740 F1750S F1750	TS-C1640S C1640 F1650S F1650	TS-F1050S F1050					TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510	TS-STX710AS
5ドア	Fドア			x	x	x	◎	x												
	インナーバッフル	①②	x	x	x	x	回											○ リアピ ラー部 トリム		
	荷室側面	③	x	x	x	x	x	x										○ リアピ ラー部 トリム		

注記  
 ① インナーバッフルUD-K629（希望小売価格12,100円、税込、2個1組）の使用が可。  
 ② バッフルを鉄板穴内に挿入する際、ドアガラスが下がった状態ではガラスに当たって挿入しにくいため、ガラスを上げた状態で行います。  
 ③ 荷室側面のサイドトリムにはスピーカーグリルもあり、スピーカーを鉄板に固定することは可能です。但し、車両側にリアスピーカー用配線がないため推奨はしません。

## [PRS/カスタムフィットスピーカーの記号]

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	◎	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のプラケット等使用）	▣	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
●	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のプラケット等を使用し、）		

## [ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号]

◎	取付可	◎	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## [サテライトスピーカーの記号]

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
△	条件付きで取付可（注記参照）	×	取付不可

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。